

教育長メッセージ（令和3年8月25日）

こんにちは。教育長の柳下でございます。

児童生徒の皆さん、今年の夏休みはどう過ごしましたか？ コロナウイルスの感染が拡大し、9月からの学校生活に、心配や不安をもっている方もたくさんいると思います。そこで、児童生徒の皆さん、保護者の皆様に少しでも安心してもらえるよう、緊急事態宣言期間中の9月1日から12日までの小・中学校の教育活動について、次の三つのようにしていきます。

一つ目は、授業と部活動についてです。全校、午前中のみの短縮授業とします。また、中学校の部活動は原則休止とします。

二つ目は、給食についてです。給食は6日（月曜日）から始めます。しかし、学校で給食を食べることに不安がある人もいると思います。この期間は、給食を

食べずに帰ることもできます。その場合は、8月30日までに学校に連絡してください。

三つ目は、学習についてです。家庭で過ごす時間が増えることから、家庭学習のために学習用端末（クロームブック）を貸し出します。また、登校できない児童生徒の皆さんや登校を控える児童生徒の皆さんには、個別の学習支援として、端末の貸し出しに加え、教室で行った学習プリントや課題を提示、そして、授業の様子をライブ配信するなどしていきます。

保護者の皆様におかれましては、感染防止対策の徹底にご協力いただきありがとうございます。9月からの学校生活を安全に過ごすためにも、当面の間はこれまでと同様、お子様の健康状態をしっかりと把握していただき、毎日学校への報告をよろしくお願ひします。

現在、誰がいつ感染してもおかしくない状況ですし、家庭の状況や考え方も様々です。学校を休んだ人がいても、互いが支えあう気持ちでいてほしいと思います。

そして、マスク・ソーシャルディスタンス・手指の消毒など、私たちが身に付けてきた多くの新しい生活様式を大切にし、互いに安心した生活を送れるようにしていきたいと考えています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

小田原市教育委員会教育長 柳下正祐